

# 事業概要シート

施策： 高齢者を地域で支える体制の整備

《 》は、29年度の当初予算

事業名： 包括的・継続的ケアマネジメント事業	現状維持	予算額	13,371 千円
			《 12,797 》
財源内訳		国庫支出金	4,210 千円
		県支出金	2,104 千円
		地方債	千円
		その他	0 千円
		一般財源	7,057 千円

## 【事業の目的・概要・対象】

### 【目的】

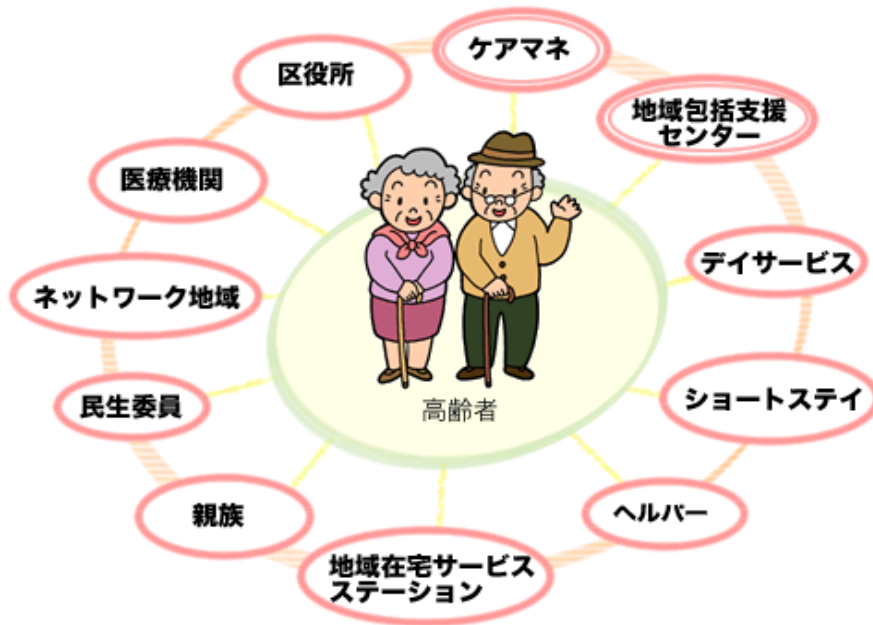
高齢者が、住み慣れた地域で暮らすことができるよう、主治医、ケアマネジャー等の多職種協働と、地域の関係機関との連携により、包括的・継続的なマネジメントを実現するための後方支援を行う。

### 【概要】

主任ケアマネジャーが中心となり、事業所のケアマネジャー等に対し日常的業務についての個別指導・相談、研修や制度等に関する情報提供、支援困難事例についての指導助言、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築し、地域のケアマネジャーと関係機関との連携の支援を行う。また、介護保険サービス以外の配食サービス、福祉タクシーなど、地域における様々な社会資源を活用できるよう、地域の連携・協力体制を整備する。

### 【対象】

介護保険被保険者やその家族



## 【背景】

世界で類を見ない速さで高齢化が進む中、地域の特性を生かした地域包括ケアシステムの構築が各自治体で進められているが、地域におけるネットワーク形成はとても重要であり、地域包括支援センターの機能強化が必要とされている。

担当課	福祉保健部長寿介護課	問合せ先	0957-53-8141 (内線89-205)
-----	------------	------	-------------------------

# 事業概要シート

## 【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	主任ケアマネジャーの数	人	3	3	3	3	3
②	研修・学習会の開催数	回	23	26	26	26	26

## 【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	ケアマネジャー等からの相談件数	件	502	500	500	500	500
②	研修・学習会参加者数	人	1380	1500	1500	1500	1500

## 【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	11,177	10,494	9,079	12,797	13,371	13,371	70,289
国庫支出金	4,339	4,146	3,540	4,601	4,208	4,208	25,042
県支出金	2,362	2,073	1,770	2,300	2,104	2,104	12,713
地方債							0
その他	2,307	2,965			2,439	2,439	10,150
一般財源	2,169	1,312	3,769	5,896	4,620	4,620	22,386
人件費	3,819	4,049	4,454	1,233	1,233	1,233	16,021
職員	0.47人	0.47人	0.57人	0.12人	0.12人	0.12人	1.87人
時間外勤務	42h	156h	62h	180h	180h	180h	800h
嘱託員		0.10人	0.10人				0.20人
フルコスト	14,996	14,543	13,533	14,030	14,604	14,604	86,310

妥当性 (市の関与)	地域包括ケアシステム推進の中核機関として市直営の地域包括支援センターにおいて、ネットワークづくりを行うことが妥当である。
有効性 (施策貢献度)	高齢者に関わる医療・介護関係者は日々の業務で連携が欠かせない。また地域住民の協力を得て、高齢者の生活を見守り、支えることができている。本事業を通し、様々な関係機関のネットワークを構築できており、施策の推進に大きく貢献している。
効率性 (コスト)	主任介護支援専門員はすべて派遣職員であり、これ以上のコストの見直しはできない。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり